

NIPPO

電子チェックライター

EX-800・810



取扱説明書

Instructions for

ELECTRONIC CHECKWRITER EX-800・810

●ご採用にあたって●

このたびは、ニッポ電子チェックライターをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

手形・小切手用紙の発行がテンキー操作で簡単に、しかも確実にこなえます。貴社の経理事務の合理化に大いに役立つことと存じます。

つきましては、ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧いただきご理解の上、末長くご愛用くださるようお願いいたします。

●ご愛用者カードについて●

所定の記入事項をご記入の上、当社へお送りくださるようお願い申し上げます。このカードはご愛用者とメーカーを結ぶもので、ご愛用者リストを作成し、アフターサービスなどの資料とさせていただきます。

目 次

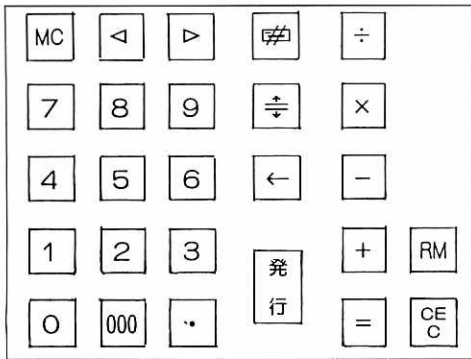
1. 各部の名称	1
2. 操作をはじめる前に(用紙をセットするには)	3
3. 操作方法(用紙の発行)	5
4. 累 計	8
5. 使用上の注意	9
6. インクパットの交換	10
7. 演算機能	11
8. 故障と間違えやすい現象	12

1. 各部の名称

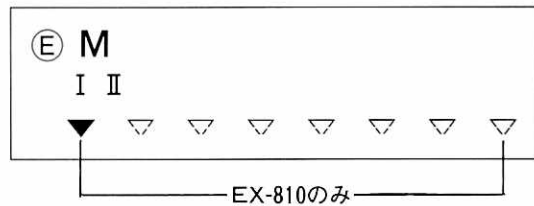


付属品…操作ガイド・シール(EX-810)

[操作キー]



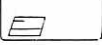
[表示部]



II 操作キーの説明

操作キー	名 称	主 な 使 い 方
	置 数 キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●金額の入力 ●四則演算
	演 算 キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●四則演算
	ク リ ア ー キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●表示のクリアー，エラーの解除
	メ モ リ ー ク リ ア ー キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●累計データのクリアー
	モ ー ド キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●手形・小切手の印字モード切替え ●発行モード(手形・小切手各7ヶ所)の切替え(EX-810)
	発 行 キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●手形・小切手用紙などの発行
	用 紙 解 除 キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●用紙押えの解除
	メ モ リ ー 表 示 キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●累計データ(発行金額・枚数)の表示
	減 算 / 抹 消 キ ー	<ul style="list-style-type: none"> ●累計データより金額・枚数を減算する ●発行した手形 / 小切手の取消し印字
	13・14桁表示キー	<ul style="list-style-type: none"> ●累計データや演算結果が12桁を越えた場合に上位桁を表示

Ⅲ 表示部の説明

表 示	名 称		主 な 内 容
I	印 字 方 式	小切手マーク	●小切手・その他用紙に印字する時に選択。 ※
Ⅱ		手形マーク	●手形用紙（本証と控え）に印字する時に選択。
	用 紙 マ ー ク		●用紙がセットされると表示。（このマークが表示されないと印字不可）
M	メ モ リ ー マ ー ク		●発行金額・枚数が累計されている表示
Ⓔ	エ ラ ー マ ー ク		●入力ミスなどの時に警告音とともに表示。
▼	発行モードマーク		●手形・小切手各7ヶ所の発行モードに表示。（EX-810のみ）

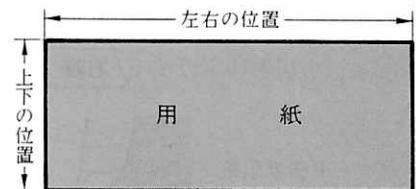
※手形用紙の本証のみに印字する時にも選択する。

2. 操作をはじめる前に(用紙をセットするには…)

発行する用紙（手形・小切手・その他）に応じて、印字位置を決定します。印字位置は〔I〕上下の位置（奥行）と〔Ⅱ〕左右の位置で決定します。

I. 上下の位置の調整（奥行の調整）

奥行レバーを操作します。写真の矢印の方向にセットするに従い、印字位置は用紙の手前になります。
（奥行最大89mm）



手形・小切手

奥行レバーを次のようにセットします。

手形一手前から3番目の目盛

小切手一手前から4番目の目盛

◎手形・小切手用紙をセットすると、各々の印字ガイドに合うようになります。

その他

写真の▼(印字位置マーク)が印字位置の目安です。用紙に応じて奥行レバーを調整してください。

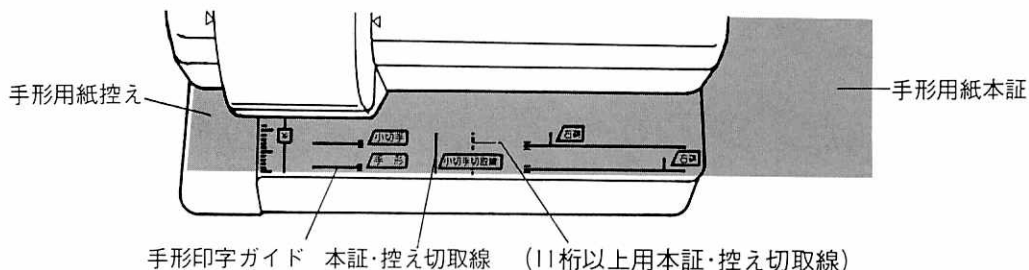


II. 左右の位置の調整

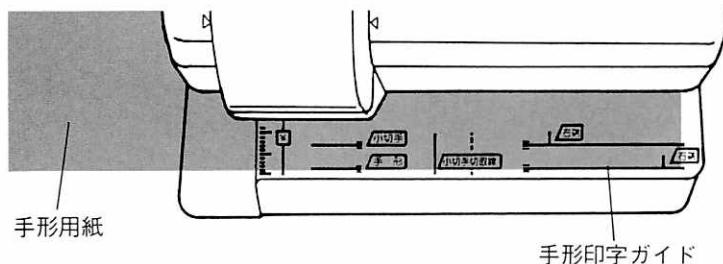
本体の印字ガイドに用紙を合わせます。

手形

- 本証と控えに印字…手形印字ガイド/手形切取線に手形用紙の本証と控えの切取線を合わせます。
ただし、11桁以上を印字する場合は、手形印字ガイドの破線（11桁以上用本証・控え切取線）に切取線を合わせてください。

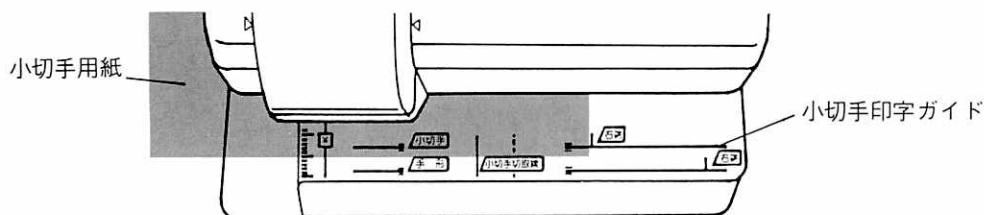


- 本証のみに印字…手形印字ガイド/右端に手形用紙の右端を合わせます。
◎この場合は、印字モードは小切手モード I を選択します。



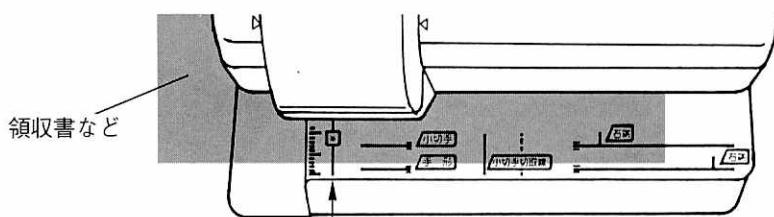
小切手

小切手印字ガイド/右端に小切手用紙の右端を合わせます。



その他

印字ガイド ¥ から¥マークの印字がはじまります。印字位置に合わせて調整してください。



3. 操作方法(用紙の発行)

I. はじめに

- ① 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- ② 電源スイッチをONにします。表示部には次のような表示が出ます。




[EX-800]

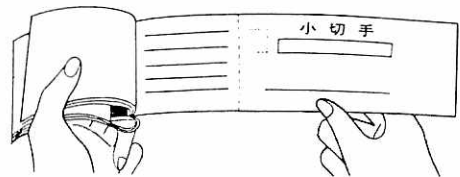


[EX-810]

II. 発行のしかた

基本操作

- ① 印字位置を決定する。(P 3 参照)
- ② 用紙をセットする。( マーク表示)
- ③ 印字方式(手形 or 小切手)を選択する。



◎EX-800 シリーズは縦じだみのまま印字することもできます。








- ④ 金額を置数キーで入力する。(表示を確認)




- ⑤ **発行** キーを押す。




-  マークが表示されない時には、**発行** キーを押してもエラーとなり、印字されません。
- 用紙押えを解除する時は、 キーを押します。
- 用紙は **発行** キーを押すと、一字印字するごとに自動的に送られます。
- 再度同じ金額を印字する時は、新しい用紙をセットし、**発行** キーを押します。

◎ EX-810 の場合は、小切手モード  ・手形モード  の各々 7 つの発行モードで発行金額・枚数の累計をメモリーします。発行モード  を銀行別などにしてご使用になると便利です。

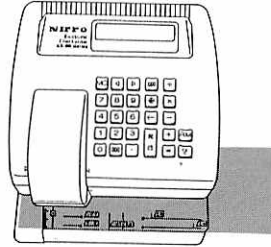
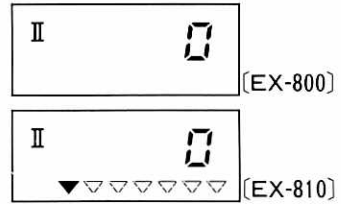
付属のシールを表示部の下に貼付し、発行モード()の下に銀行名などを記入してご使用になります。

手形

- ① **▶** キーで手形モード **II** を選択します。
- ② 手形用紙を手形印字ガイドに合わせて、
図のようにセットします。  (用紙押え)
マークが表示され、用紙は固定されます。



<例>

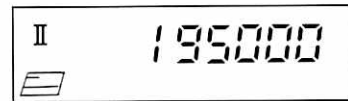


備考…本証のみに印字する場合は、小切手モード **I** を選択し、手形用紙右端を手形印字ガイド **右端** に合わせてください。

- ③ 金額を入力します。

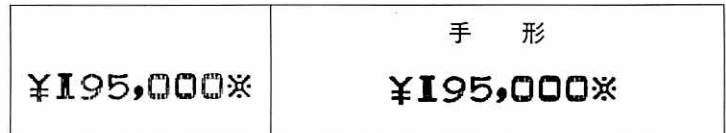


(例) 19万5千円の手形を発行する場合




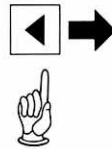
<印字例>

- ④ **発行** キーを押します。

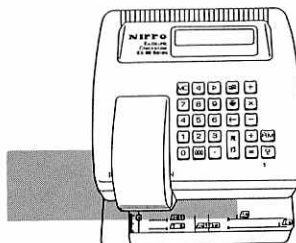
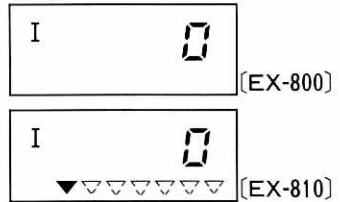


小切手

- ① **◀** キーで小切手モード **I** を選択します。
- ② 小切手用紙を小切手印字ガイドに合わせて
図のようにセットします。  マークが表示され、用紙は固定されます。



<例>



③ 金額を入力します。

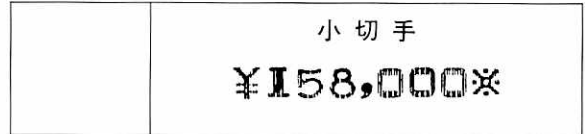


(例) 15万8千円の小切手を発行する場合




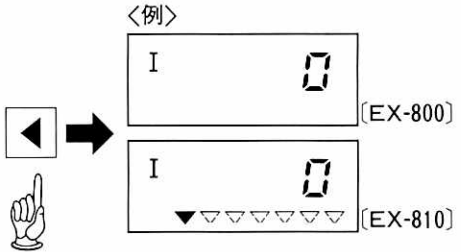
<印字例>

④ **発行**キーを押します。



その他

- ① ◀ キーで小切手モード **I** を選択します。
- ② 用紙をセットします。(印字ガイド **¥** から **¥** マークの印字が始まります。  マークが表示され、用紙は固定されます。



③ 金額を入力し (表示を確認), **発行** キーを押します。

▶ **参考**

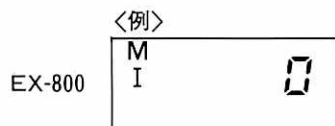
EX-800シリーズは、下の写真のように、用紙を綴じたまま印字することができます。





4. 累計

EX-800 シリーズは発行金額・枚数の累計データをメモリーすることができます。累計データがメモリーされている場合は、表示部の **I**・**II** の上に **M** マークが表示されます。

☆ EX-810は発行モード  別に累計データのメモリーができます。



I. 累計データの表示

- ①  キーを押します，累計金額が表示されます。
- ②  キーを押すごとに累計金額・枚数が交互に表示されます。

<例>

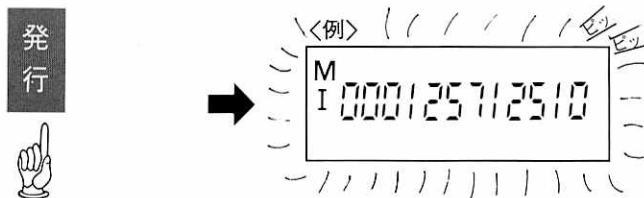



II. 累計データのクリアー


 キーを押すか，電源スイッチを OFF にしてください，累計データは全てクリアーされます。


III. 累計データのオーバーフロー(桁オーバー)

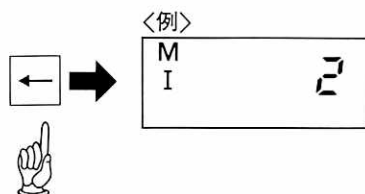
- ① 用紙発行後，累計金額が12桁を越えると（1兆円以上），累計金額が警告音とともに表示され点滅をはじめます。



☆ 警告音・点滅を解除する場合は， キーを押します。累計データは残ります。


- ② オーバした金額（13・14桁目）を確認したい場合は， キーを押します。オーバーした金額の桁のみ，表示されます。

☆  キーを押すと通常表示に戻ります。

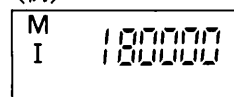


Ⅳ. 累計データの減算／発行抹消

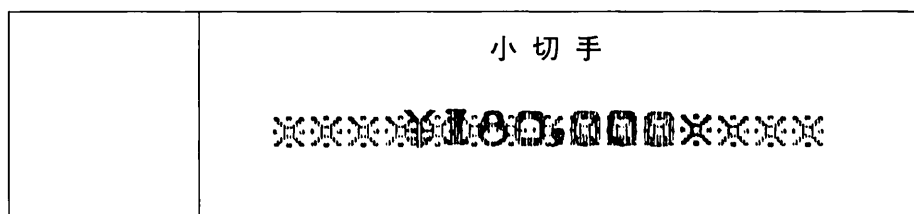
累計データより金額・枚数を減算する場合・発行済の用紙へ抹消印字をする場合に行ないます。

- ① 減算する金額を入力します。
- ②  キーを押します。累計データより表示金額・枚数(1)をマイナスします。
この時に抹消する用紙をセットしておくと、下のよう
に印字されます。

<例>



<印字例>



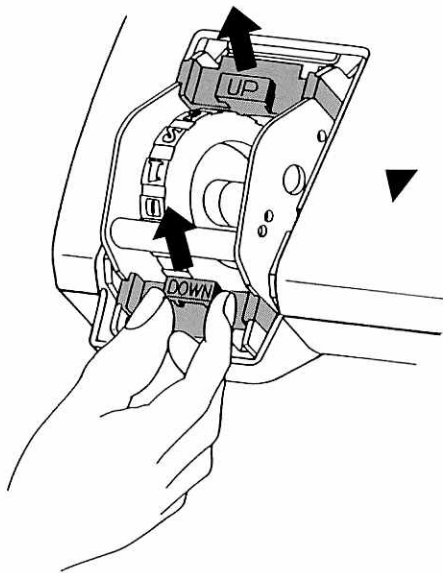
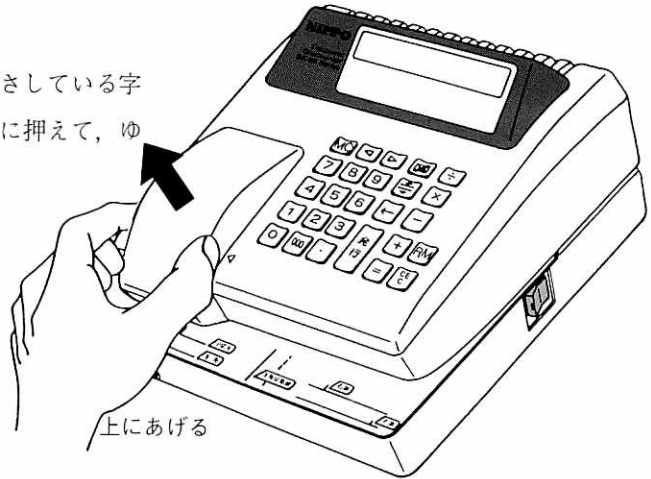
5. 使用上の注意

1. 電源はAC100V (±10%) 50/60Hzをご使用ください。
2. 手形・小切手用紙以上の厚紙や紙以外のものには、印字しないでください。
3. 印字途中で電源コードを抜いたり、スイッチを切ったりしないでください。
4. 電源スイッチの〔ON〕 ↔ 〔OFF〕を連続して行なわないでください。
5. クリップなどをつけたまま印字すると、字輪の破損の原因になります。
6. 振動や衝撃、急激な温度変化を与えないでください。
7. 湿気やホコリは避け、直射日光の当たる場所・暖房装置など本機の温度を上げるようなもののそばには置かないでください。
8. 印字が薄くなってきたら、新しいインクパット (別売) と交換してください。
インクパットへ市販のインクなどを補給しないでください。故障の原因になります。

6. インクパットの交換

印字が薄くなってきたら、インクパットの交換を行います。

- ① 本体の左右の矢印 (▶◀) がさしている字輪カバーの箇所を右図のように押えて、ゆっくりカバーをはずします。



- ② 左図のように **up**・**down** のインクパットを、各々新しいインクパット (別売) と交換します。

- ◎ インクパットへ市販のインクなどを絶対に補給しないでください。

- ③ 字輪カバーをとりつけます。



7. 演算機能

本機は電卓などと同様、四則演算にご使用いただけます。

I. 基本演算

演 算	操 作 キ ー	表 示 部
123+123=	1 2 3 + 1 2 3 =	246
123×123=	1 2 3 × 1 2 3 =	15129
123-123=	1 2 3 - 1 2 3 =	0
123÷123=	1 2 3 ÷ 1 2 3 =	1
123+-×÷123=	1 2 3 $\left[\begin{array}{c} + \\ - \\ \times \\ \div \end{array} \right]$ 1 2 3 = <small>「無効」</small>	1

II. 定数計算

123 + =	1 2 3 + =	123
123 - =	1 2 3 - =	123
123 × =	1 2 3 × =	15129
123 ÷ =	1 2 3 ÷ =	1

III. $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ キーの基本使用方法

12+ $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ =	1 2 + $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ =	12
12+6 $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ 3=	1 2 + 6 $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ 3 =	15
12+3 $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ -2=	1 2 + 3 $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ - 2 =	10
12 $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ 15+5=	1 2 $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ 1 5 + 5 =	20
12× $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ =	1 2 × $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ =	0
12÷ $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ =	1 2 ÷ $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ =	0
12×2 $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ 3=	1 2 × 2 $\left[\begin{array}{c} CE \\ C \end{array} \right]$ 3 =	36

Ⅲ. 演算結果のオーバーフロー(桁オーバー)

演算	操作キー	表示部
$12,345,678,900 \times 10 =$		(E) ☆計算不可(エラー)
$123,456,789,000 \times 1 =$		(E) ☆計算不可(エラー)
$999,999,999,999 + 2 =$		(E) ☆点滅と警告音
		(E)

- 小数点第3位以下は切り捨て。
- 小数点以下は印字されません。
- マイナスになる演算結果は表示しますが、印字はできません。

8. 故障と間違えやすい現象

次のような場合は、故障ではありません。それぞれ適切な処置を行なってください。

エラー数字が表示された場合
(E1~E5)

(E)

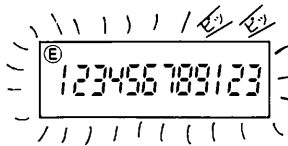
● 警告音とともにエラー数字が表示されます。

➔ セット上のトラブル

<処置>

キーを押します。エラー状態は解除されます。

演算(加算)の結果,表示が点滅をはじめた場合




●警告音とともに表示が点滅します。

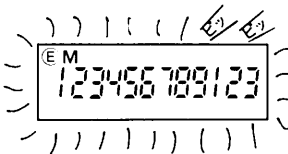


オーバーフロー
(桁オーバー)

☆ ← キーを押すとオーバーした桁(13桁目)の数字が表示されます。

<処置>  キーを押します。点滅・警告音は解除されます。(表示もクリアされます。)


用紙発行後,表示が点滅をはじめた場合



●警告音とともに表示が点滅します。



累計金額オーバー
ロー(桁オーバー)

<処置>  キーを押します。点滅・警告音は解除されます。(表示もクリアされます。)

☆オーバーした桁(13桁・14桁目)の確認の方法は、4. 累計を参照してください。

電子チェックライター EX-800・810仕様

- 印字方式 — 刻み込み印字輪前後回転
- 印字桁数 — 12桁
- 印字スピード — 全桁印字で1.5文字/秒
- 印字奥行 — 最大89ミリ
- 表示 — 液晶表示 最大12桁
- 使用温湿度 — 温度0℃ ~ 40℃, 湿度80%以下
- 電源 — AC100V 50Hz/60Hz
- 消費電力 — 通常5W(最大35W)
- 補助機能 — 四則演算 累計(金額・枚数) 抹消印字
- 寸法 — D260 × W250 × H135(mm)
- 重量 — 4.8kg

ニッポ^oー株式会社

〒103-0023

東京都中央区日本橋本町4-8-14 東京建物第3室町ビル

ニッポ^oー株式会社ホームページ <http://www.techno7.co.jp/nippo/>

●使い方のお問い合わせ

ホームページ <http://www.techno7.co.jp/nippo/support/question.html>

お客様センター 0120-977-210

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00

土・日・祝祭日・会社特別休日を除く

- 本機について修理などの際は、お買い上げいただいた販売会社もしくは、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。